

12/8 西報

生活保護相談に71件

大阪電話に切実な実態

大阪市内で7日、

「生活保護無料電話相

談」が実施され、午前

10時～午後5時までで

71件の相談が寄せられ

ました。

大阪社会保障推進協

議会や全大阪生活と健

康を守る会連合会など

6団体でつくる「大阪

での生活保護を考える
会」が主催。5台の電
話が鳴りっぱなしで、
数十分に及ぶ相談もあ
りました。

障害年金とアルバイト
で11万円の収入とい
う大阪市の男性は、ア
ルバイトを続けるのが
限界で区役所に申請し
たところ家賃が生保基
準を超えているからと
追い返されたと相談。
相談員は、まず受給し
てから転居すればいい
と伝え、再度申請に行
くよう勧めました。

大津市の男性は、長
く音信不通の親族に扶
養調査をされると言われ
困っていると相談。相
談員は、調査しないで
ほしいと強く言うこと
だと語りました。

「住宅ローンがあっ
ても受けられるか」
「田舎に田畑があって
も受けられるか」など
の問い合わせが多くあ
りました。対応した相
談員は、年金や障害者
本人からの相談など低
収入に置かれている人
にとって、生活保護が

切実になっていると話
していました。

無料電話相談は8日
も行われます。電話番
号は06(63557)
1330。